

2005年1月5日

## 「Web 天成」が IBM「WebSphere Ver6.0」に対応

日本 IBM とのアライアンスにより、IBM「WebSphere」版を開発

株式会社日立情報システムズ（執行役社長：堀越 彌、本社：東京都渋谷区、以下「日立情報」）は、中堅・中小企業向け統合業務パッケージ「Web 天成」を、日本アイ・ビー・エム株式会社（以下、「日本 IBM」）が発表した新製品 Web アプリケーション・サーバー・ソフトウェア「WebSphere® Application Server Ver6.0（以下、WebSphere）」に対応させ、販売を開始しました。

「Web 天成」は、中堅・中小規模企業を対象とした C/S 型卸売業向け ERP パッケージ「天商」、製造業向け ERP パッケージ「天成」の両製品（750 システム以上の導入実績あり）を、企業間コラボレーションを実現する次世代 ERP パッケージとして機能統合・強化した製品です。情報の共有・一元管理などによりお客様の業務負担を軽減し、経営資源の有効活用・効率化を図ることが可能です。

「Web 天成」の主な特長は次の通りです。

### ①お客様の業務形態にフィットしたテンプレートを準備

過去の導入事例・ノウハウを業種・業務別にモデル化することにより、お客様の業務形態にフィットしたテンプレートを開発しています。例えば、製造業向けには「組立加工型」「プロセス生産型」「セル生産方式型」、卸売業向けには「健康食品卸向け」、「家具卸向け」、「医療機器卸向け」などのテンプレート化を進めています。テンプレートの利用により、業務運用方式の確認・すり合わせを行う目的で実施する「フィットアンドギャップ分析」作業を短縮でき、「短納期・低コスト」で導入できます。

### ②次世代 ERP パッケージとしての機能を装備・拡張

企業間コラボレーションを実現する e ビジネス・フレームワーク（B2B/WebEDI など）、当社が得意とするデータセンタ型のアウトソーシングとも容易に連携可能です。また、次世代 ERP パッケージとしての機能拡張も図ります。例えば物流機能の強化の一環として、今後の市場拡大が予想される RFID（Radio Frequency Identification；無線 IC タグ）にも対応予定です。これにより、製造・流通分野での基幹システム構築実績に加え、物流分野でも最適な ERP ソリューションを提供していきます。

IBM®の Web アプリケーション・サーバー・ソフトウェア「WebSphere」は、国内シェア 1 位（IDC Japan 2003 年 7 月発表の調査結果）を占める e-ビジネス・プラットフォーム・ソフトウェアです。オープンスタンダードに準拠し、e-ビジネスや基幹業務システムを含めた企業情報システム全体の重要なミドルウェアと位置づけられています。今回、「Web 天成」が IBM の「WebSphere」に対応したことにより、「Web 天成」で構築するお客様の基幹系情報システムの高信頼性と高機能な開発環境が実現しました。

当社と日本 IBM は、2003 年 4 月より「Web アプリケーション構築分野での協業」の開始により、数々の協業実績があります。両社では、今後ますます中堅企業分野向けシステム構築の分野で最新テクノロジーを駆使した協業を展開し、お客様にとって最適なソリューション製品をご提供してまいります。

なお、本発表に関し、日本 IBM より以下のコメントを頂いております。

「日本 IBM は、日立情報システムズ様の Web 天成の WebSphere V6 対応を歓迎します。日立情報システムズ様の ERP 業務パッケージは、多くの実績を持ち、お客様からの評価も高いソリューションです。Web 化することにより、柔軟性や拡張性を増し、さらに幅広いお客様のニーズに対応できると考えています。日本 IBM は次世代の IT インフラのスキームとして SOA を推進しており、日立情報システムズ様には、オンデマンドサービスを実現するパートナーとしてこれからも期待しています。」

日本アイ・ビー・エム株式会社 ソフトウェア事業 WebSphere 事業部長 山下 晶夫

## 1. IBM「WebSphere」版「Web 天成」の特長

### ①高可用性機能による高信頼性の実現

「WebSphere」には、ミッションクリティカルなアプリケーションの連続稼働を可能にする高可用性 (High Availability) 機能が標準で搭載されています。この機能により、「Web 天成」のサーバに障害が発生した際にも迅速なバックアップ機への切り替えができ、基幹業務システムの連続稼働を実現します。

### ②「J2EE1.4」サポートによる高機能開発環境の実現

「Web 天成」は、「J2EE1.4※」に対応したアプリケーション開発を進めています。「WebSphere」が e-ビジネス・プラットフォーム・ソフトウェアとして「J2EE1.4」をいち早くサポートしたことにより、「Web 天成」のカスタマイズ機能がフルスペックで活用でき、お客様のご要望にあわせた開発が容易となりました。

※ J2EE (Java 2 Enterprise Edition)

## 2. 問い合わせ先

### 【お客さまからのお問い合わせ先】

商品問い合わせセンター FainDesk (ファインデスク)

TEL 0120-346-401 (フリーダイヤル) 受付時間 9:00~18:00 (土・日・祝日は除く)

FAX 03-3770-5712 e-mail [faindesk.p@hitachi.joho.com](mailto:faindesk.p@hitachi.joho.com)

### 【報道機関からのお問い合わせ先】

社長室広報・IR グループ 松林、杉山

TEL 03-3464-5073 FAX 03-3496-5684 e-mail [press@hitachi.joho.com](mailto:press@hitachi.joho.com)

以上

\*Java は米国およびその他の国における米国 Sun Microsystems, Inc の商標です。

\*WebSphere は、IBM Corporation の登録商標です。

\*掲載された社名および製品名は各社の商標または登録商標です。

[商品ホームページ]

中堅・中小規模企業向け統合業務パッケージ「Web 天成」 <http://www.webtensei.com/>